

魚住小学校区「スクールガード通信」

スクールガード魚住小学校区

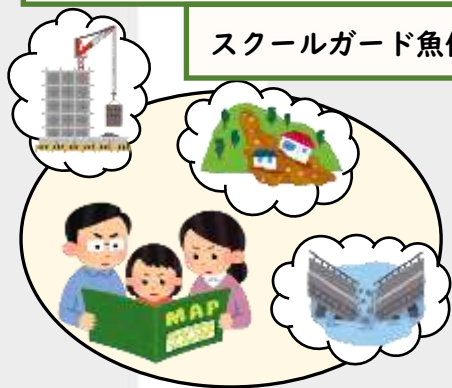


2月、5年生の防災フィールドワークに同行、安全・見守りを担いました。児童が住み、遊び、通学する地区で、通学路、側溝、ブロック塀など、防災上、危険な箇所を調べ、防災マップを作るためのフィールドワークです。ここ数年、学校と地域(まちづくり協議会、自治会、各種団体など)の関わり方も、大きく変化しています。スクールガードとして、登下校見守りは当然ですが、校外学習同行は2年生の「町たんけん」ぐらいでした。昨年10月は6年生の“「魚住の町の未来をえがこう」”に同行、そして今回です。小学校区を核にした協働のまちづくり推進で、学校と地域の関係が、広く深くなりつつあります。スクールガードにも、メンバーの高齢化、加入者不足など課題もありますが、登下校の見守り活動にプラスした活動が期待されています。今回の防災フィールドワークで痛感しました。手造り防災マップ、楽しみです。

防災フィールドワークの様子



スクールガード魚住小学校区代表 赤木 紘



子どもたちを見守る目をドンドン増やして犯罪から守ろう

「花の水やり」や「犬の散歩」をしながら等、『**ながら見守り**』にご協力ください

青パト(青色防犯パトロール)に同乗して見ませんか？



毎週水曜日、午後2時30分から1時間ほど「防犯パトロール」を行っています。子どもたちの下校時の姿、地域を知る良い機会ですので協力していただけませんか？

スクールガード魚住では、新しい仲間を募集しています

活動に関心のある方は、力をお貸しください



連絡先 魚住まちづくり協議会事務局 TEL078-202-6495



＜教育委員会からのお知らせ＞

子どもの安全を守る取り組みについて

明石市では、学校、家庭、地域が連携して子どもの安全を守る取り組みを進めています。

（主な取り組み）

- 1 まち探検の授業等で「こども110番の家」の場所確認等を実施しています。
- 2 教職員を対象とした防犯訓練を市内各小学校・幼稚園・養護学校等で実施しています。
- 3 子どもが「自分の身は自分で守る」自己防衛・防犯意識の向上を目指し、小学校低学年児童・幼稚園児を対象とした防犯教室を実施しております。



保護者のみなさま・地域のみなさまには、子ども自身が「自分の身は自分で守る」意識を高めるため、「身近にあるこども110番の家の確認」や「防犯ブザーの作動点検」など、子どもの安全を守る取り組みについて、引き続きご理解とご協力をお願いします。



ご協力をお願いします



「こども110番の家」は、子どもたちが登下校や帰宅後の外出途上で困ったときに駆け込める場所として設置しており、市内でおおよそ2,400軒の家や事業所に登録していただいています。

教育委員会では、現在、「こども110番の家」の趣旨に賛同し協力していただく方を募集しています。また、破損や色あせしたプレートは、新しいプレートと交換しますので、青少年教育担当、または近くの中学校（地区青少年愛護協議会事務局）までご連絡ください。



「あいさつ」は地域防犯の大きな力です。通学路では、子どもたちとスクールガードが活発にあいさつを交わしています。子どもたちだけでなく保護者や地域のみなさまも「あいさつ」にご協力をお願いします。

また、毎年新学期に『子どもの安全パンフレット』を配付しています。子どもたちと安全について話す機会にご活用ください。



「おれんじキャップ」を着用した人がたくさんいることが、犯罪の大きな抑止力になります。今後とも子どもの見守り活動にご協力くださいますようお願いいたします。



各校区のスクールガードでは、新しい仲間を募っています。

関心をお持ちいただいた方は、お住いの地域の小学校または青少年教育担当まで、気軽にご相談ください。

明石市教育委員会事務局 教育企画室 青少年教育担当 ☎078-918-5057



子どもの安全パンフレット